

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2022年12月19日

～デジタル技術で冬季特有の事故を防止～
冬季事故予防アラートサービスの提供開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、12月から北海道地域で冬季事故予防アラートサービスの提供を開始します。

本サービスは、火災保険の水道管凍結破損事故データと落雪事故データをもとに開発した冬季事故の発生予測AIを通じて、水道管凍結破損事故および落雪事故の発生が予想される火災保険契約者へ事前アラートを送信します。

当社は、今後もデジタル技術とデータ分析によるリスクソリューションの開発を進め、事故の減少に貢献していきます。

1. 開発の背景

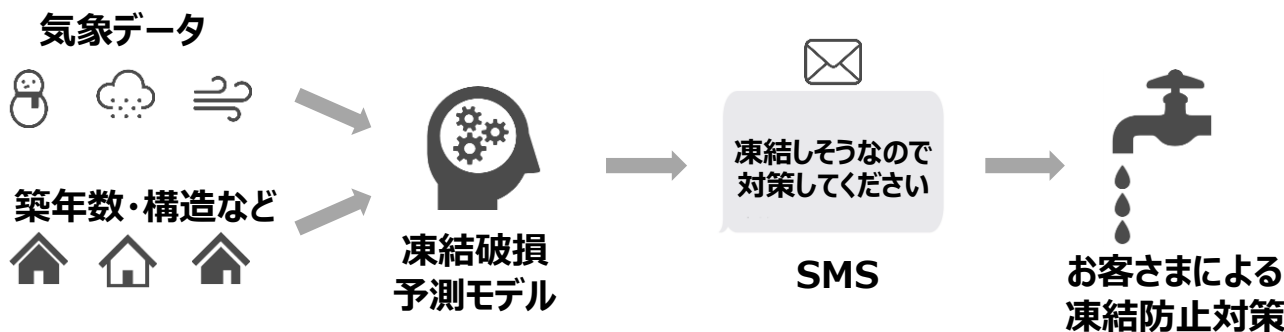
水道管の凍結破損による漏水事故や家屋で発生する落雪事故は、寒冷地域特有の課題です。特に、築年数が古い日本の家屋やマンションでは水道管の老朽化等に伴い、水道管の凍結破損による漏水事故が増加しています。

当社は、長年蓄積した火災保険の事故データを分析し、気象条件、築年数、構造等さまざまなデータを組み合わせることにより、事故発生リスクを判定する研究を進めてきました。

この研究成果をもとに、水道管の凍結破損事故および落雪事故の発生予測AIを開発し、お客さまに事前アラートを送信する取組を開始しました。本アラートを受信したお客さまに、事故発生防止対策を実施いただくことにより、寒冷地域特有の事故の減少を目指します。

2. 本サービスの概要

(1) サービス全体像



※上図は水道管の凍結破損事故予測の場合

(2) 実施概要

①対象者

北海道地域の火災保険契約のうち携帯電話番号の登録があるお客さま

②実施期間

2022年12月中旬～2023年3月末

③効果検証

アラートの送信履歴データと事故発生データを組み合わせて分析することにより、アラートの有効性を検証するとともに、次年度以降に向けた改善を行います。

3. 今後の展開

効果検証にもとづき、今般開発したAIやアラート送信方法の改善等を行い、次年度以降は、水道管凍結破損事故や落雪事故の発生リスクがある全国の地域を対象に拡大していく予定です。

以上